

国際ロータリー第2590地区

例会： 毎週月曜日 12:30
 例会場： サンピアンTEL： 044-222-4416
 事務所： 〒210-0011川崎市川崎区富士見1-7-16 第一吉新ビル2F
 TEL： 044-233-3005 FAX： 044-233-8460



HP : <http://www.kawasaki-chuo-rc.com/>
 E-mail : chuorc@jasmine.ocn.ne.jp



会長 後藤 雅晴 副会長 渡部 典行 幹事 石川 三枝子

第1440回 平成29年5月22日 VOL.32 No.39

川崎中央ロータリークラブ WEEKLY

- 司会……安東S A A
- 点鐘……後藤会長
- ロータリーソング 佐野ロータリーソングリーダー
「我等の生業」
- 本日のメニュー 洋食

ビジター紹介

野口親睦副委員長
 (川崎RC) 大久保公之様
 (川崎RC) 野渡和義様

会長報告

後藤会長

1. 先週は本日の「定款・細則を読んで」をテーマとしてファミリーミーティングがあり、ご苦労様でした。よく読んで活発な議論をお願いします。
2. 5月29日の例会は森川会員の卓話の予定です。
3. 5月20日川崎中原RC30周年記念式典に石川幹事と出席しました。他クラブの活動は参考になることがありました。
4. 地区からR財団学友会賛助金送金依頼があり12,000円搬出します。

幹事報告

石川幹事

出席報告

須山出席委員長

	会員数	出席 該当者	出席者	欠席者	ホーム クラブ	メイク	前々回 修正
1440回	34	33	28	5	84.84		
1438回	34	33	27	6	81.81		

- ◎ 例会変更のお知らせ
ありません。
- ◎ 週報を送ってくださったRC
川崎南RC
- ◎ 本日の配布物
会報 5/15の会報

後藤会長指針『 地道な活動を通じて友情と信頼関係を高め、ロータリーを楽しもう 』

スマイルレポート

石川幹事

- 大久保公之様…お世話になります。(川崎RC)
後藤会員……①先週はファミリーミーティングに参加の皆様ご苦勞様でした。
②ひとこと言いたい。ボクシングの村田の判定は絶対におかしいと思います。
木村会員……本日の例会は宅建協会の理事会のため欠席します。ファミリーミーティングの報告を皆様よろしくお願ひします。
牧島会員……先週末札幌に行ってきましたが道庁前庭にまだ桜が咲いていたのに少々驚きました。
伊藤(康)会員…ファミリーミーティングご参加の皆様貴重なご意見、ありがとうございます。またお疲れ様でした。
野口会員……真夏が一足早く来たような暑さですね。ファミリーミーティングの報告楽しみです。
小又会員……皆様こんにちは。先週のファミリーミーティング遅くなってしまい、申し訳ありませんでした。大変楽しかったです。週末は常陸出雲大社と筑波山に行ってきました。暑かったけどすごく良かったです。
森本会員……暑いですね。
森川会員……皆様こんにちは。ファミリーミーティングお疲れさまでした。アンディ、石田さん、竜麻さん遊んでいただきありがとうございました。
安東会員……私はボクシングが大好きですが先日の村田選手の試合をテレビで観戦しましたが「何ですかねあの判定は」二度とボクシングは観ません。ひどいです。
本多会員……先週5/16に第1グループの新会員交流会に石川幹事と参加してまいりました。着席型の会だったので全員とは名刺交換やお話はできませんでしたが、他クラブに少しお知り合いが増えたので今後のメイクが行きやすくなりそうです。
岩井会員……皆様こんにちは。日中暑くなってきましたね。体には十分気をつけて下さい。先週のファミリーミーティングお疲れ様でした。
中村会員……①大久保さん、野渡さんようこそ。
②福与さん先日はごちそうさまでした。
関 会員……先週の15日、18日両日のファミリーミーティングでは、参加の皆様いろいろなご意見ありがとうございます。本日は伊藤康人さん、森本さんにご報告いただきます。よろしく。
坂本(竜)会員……石田さん、安東さん、森川さん先週末はお世話様でした。真夏のような日で大変でした。
山口会員……皆様こんにちは。先日のファミリーミーティングお疲れ様でした。すごく楽しい時間を過ごさせていただきました。先輩方ありがとうございました。

- 石田会員……皆さんこんにちは。最近暑い日が続いております。しかし肌寒い梅雨もきます。体調管理気をつけたいですね。本日ファミリーミーティングのご報告お話よろしくお願ひいたします。
佐野会員……妻の誕生日に妻よりきれいなお花ありがとうございました。
渡辺会員……急に暑くなりましたが、皆様体調はいかがですか？
増山会員……ファミリーミーティングでは、お世話になりました。準会員制度の導入について検討よろしくお願ひします！
石川会員……①土曜日に中原RCの30周年に行ってきました。小泉新次郎議員の公演でとてもよかったです。
②ファミリーミーティングの報告よろしくお願ひ致します。

1440回	21件	28,000円	累計	632件	1,035,000円
-------	-----	---------	----	------	------------

卓 話

ファミリーミーティング報告

テーマ：「定款・細則を読んで」

Aグループ

- 日 時： 2017年5月15日(月) 18:00~20:30
場 所： 天龍本館
進 行： リーダー：青木、サブリーダー：伊藤康(司会・書記)
参加者：(敬称略) 後藤、渡部、青木、増山、木村、川島、須山、松本、佐野、野口、森川、伊藤弘、本多、阿野、石田、伊藤康、

計16名

特別参加…川崎RC：飯塚氏、最後に合流…関会員



■趣旨説明 (木村、青木、増山)

- ・2016年の規定審議会において、大きな改革が行われ、特に、会員の資格や身分が簡潔化されるなど、条件が緩和されることとなった。また、こうした会員身分の規定などにつき、各クラブ独自の裁量で決定できるようにもなっている。
- ・こうした動きを受けて、当クラブとしても、現在の定款・細則を見直すことが必要であり、クラブとし

でも検討委員会を発足することとなるが、その方向性、つまり、規定審議会の決議に倣い、クラブとして条件を緩和するか、あるいは、このまま変えずに行くか、などにつき、現状の定款・細則の内容も踏まえつつ、会員の皆さんのご意見を伺いたい。

- ・ 今期、増強委員長である増山会員からは、増強という目的を果たす手段として、正会員以外の準会員制度を、クラブ総会にかけた上で導入し、非営利法人の役職者を勧誘したい。との意見が出された。(職業人はあくまで正会員とし、非営利法人は特例として、準会員とする。)

■ 各人からの意見

- ・ 川崎RCでは、公には議論していないが、三役会では、すでに内々で議論に入ってる。
- ・ 会員が増えても、ロータリーが目指すべきものが失われては本末転倒。
- ・ 今回の規定緩和で、ロータリーのコンセプトが変わってしまったのではないか。
- ・ 緩和する本当の理由は何なのかがわからない。単純に、これからは「質よりも量」とするのか。そうであれば、これはロータリーの根本的な問題であり、この先どうなって行くのかが不安だ。
- ・ クラブで勝手に決めても良いとなれば、收拾がつかなくなるのではないか。
- ・ 日本のRC会員数は世界的にも、減少が顕著。特に2590地区は目立って減少している。こうした事態を受け、ますます厳しくなる財源確保の手段として、会員資格を緩和させたのだろうか。
- ・ この流れは、プライドと誇りを持ったロータリアンには、一体何なのだろうと不満に思うはずだ。
- ・ チャーターナイトでは、RIの基準定款を受託することで、加盟が認められている。それが変わるとなれば、クラブの存在そのものがどうになってしまうのか。
- ・ 2016年版の最新の定款を、クラブ内にちゃんと公開すべきだ。
- ・ 各クラブの自由裁量が許されれば、これまでは日本全国、どのロータリーも金太郎飴のように一律だったものがバラバラになり、例えば、川崎中央RCと川崎RCとの存在そのものが、全く違うクラブになってしまう危険もある。
- ・ 基本的には、準会員制度に賛成。農協の準会員を参考にすれば良い。
- ・ 全体に占める準会員の割合に上限を設ければ良い。
- ・ 自分は、きっと厳しい入会基準で選んで頂けたと思っている。
- ・ NPO法人や財団法人からの入会には賛成だが、ロータリーのステイタスを失わないよう、それを保てるように制度化すべき。
- ・ 基本は、規定審議会の決議に賛成。やはりクラブは、会員がいなければ成り立たない。
- ・ 但し、ロータリーはステイタスが大事。ロータリーに熱い思いを持っている会員の方々がいなくなってしまうようにしないといけない。
- ・ 奉仕活動を展開する上で、各機関などとのパイプ役になってもらえる会員は、奉仕がやり易くなるので、是非入会してもらいたい。

- ・ 改革をするにせよ、基本は、ロータリーの軸をブレさせないようにすべき。
- ・ これだけは譲れない、というものをしっかり決めた上で、柔軟性を持って対処すれば良い。
- ・ どうしたら良いか、ハッキリ言ってわからない。だからこう言う時は、今まで通りで良いと思う。
- ・ 自分もどちらが良いのかわからない。
- ・ ただ、準会員制度の導入は、正会員の会費を上げる理由づけになりはしないか。
- ・ 財源も厳しくなっているので、とにかく増強は必要だ。家族会も今後できなくなるのでは？
- ・ やはりあくまで、正会員の増強が先決であり、準会員はその次ではないか。
- ・ RC会員は、ピーク時の13万人が、今や85,000人となっている。だが、この85,000人で、13万人当時のポートフォリオを維持しようとしているために、若者がどんどん辞めてしまう。
- ・ 数を維持するのか、質を維持するのか、そこがポイントだろう。
- ・ 会員減少に対する策としては、合併もある。
- ・ あまり今の仕組みを変える必要はないのではないか。
- ・ これからは3~5年先を考えて行かなければならない。
- ・ どこにスタンダードを置くのかが大事だ。
- ・ 変わることは良いことだが、その方向性が問題だ。
- ・ ロータリーは人生道場。色々な職業人の集まりであり、多くを学ぶことができる。また、考え方の判断基準として「4つのテスト」もある。こうしたロータリーの基本となる考え方に準拠することを忘れてはならないと思う。
- ・ 何故、変わらなければならないのか、手段だけが走ってしまい、本来の目的が失われている。
- ・ 変わることで良くなれば良いが、まだまだ議論は尽くされていない。
- ・ もう一度、現在の定款・細則を、しっかり精査する必要があるだろう。
- ・ このような大きな問題は、単一クラブだけで検討するのではなく、地区のクラブ同士で話し合うなどが必要ではないか。
- ・ 地区のこれまでの姿勢として、地区全体で会員増強に力を入れると言いながら、注目されるのは、いつも単一クラブ毎の会員増減だけのような気がする。これはおかしいと思う。
- ・ 知り合いをロータリーに勧誘する時は、高い会費や、昼間の例会など、入会動機を削ぐネックになる部分も多いので、会員を増やすための準会員制度や活動の緩和は良いと思う。しかし、だからと言って、誰でも良いというのもダメじゃないかと思う。
- ・ 何か(資格や人脈など?)を持っている人を入会基準のひとつにするのも良い。
- ・ 定款・細則は、絶対に変える必要がある。
- ・ 現状の定款・細則は、会員同士の争いを想定していたり、アメリカ式の基準をそのままトレースしていたりと、全く不釣り合いで実用的ではない。(これでは法務局に持ち込んでも通らない。)
- ・ 例えば、入会金にしても、RIは辞めてもいいと言っているのに、地区は事務手数料として取りなさいとまちまちである。

- ・ロータリーの原点を常に考えていたい。(奉仕活動、特に職業奉仕の考え方など。)
- ・100年前のロータリーと今とでは、もちろん常識も変わってきているが、かつてのロータリーの理念は、とても納得のいくものだった。
- ・各人の職業を高める。という考え方も素晴らしいと思う。
- ・会員数を増やせ、というのは、単に経済的な理由に過ぎない。
- ・日本のロータリーは、もっと日本人としてのプライドを持って、日本はこれで行く！というようなお国の自主性を持ってほしいものだ。
- ・定款・細則は、委員会を立ち上げて、これから中身を検討して行きたい。皆さんの意見を参考にしたいと思う。

■増山増強委員長より総括

- ・ひとつ言えるのは、「数は力である」ということだ。自分は増強委員長なので、RIや地区のこの流れに乗じて、増強に一層力を入れて行きたい。
- ・中には、時期尚早という意見もあろうが、もたもたすると、他のクラブに先を越されてしまうので、早く動きたい。
- ・NPO法人などからは会費は取らず、飲食代と人等分担金のみで、月12,000円程度としたらよいと思う。
- ・正会員と準会員とのバランスも大事だが、私は、準会員が増えれば、正会員もどんどん入って来ると考える。
- ・今回の流れをチャンスとして、ロータリーの輪が広がれば良いと思う。
- ・今日のFMは、第一球を投じた形となったが、今後は、RIや地区から、このことに詳しい方を招いて卓話をしてもらうなど、皆で一緒に勉強し、良い方向に持って行きましょう。

■全体としての感想

今回は、大変難しいテーマでの意見交換となりましたが、皆さんの中には、動揺や怒り、またどちらとも決めかねて悩ましいといった空気が、すごく漂っていた気がしました。

全体としては、条件緩和による増強中心で行くのか、いや、そうではなくて、ロータリーのステイタスを保って、今なりに行くか、つまり、量なのか質なのか、自由裁量なのか伝統・格式なのか、の二者択一のジレンマが表明化して、またそれをどう克服するかが、議論のポイントになったように思いました。

ただ、この双方の関係は、決して単純なトレードオフの関係ではないと思います。折衷案で、それぞれの良いところに着目しながら、バランス良くそれを取り入れて、より良い方向に変革していく道を探っていくことは、できないことではないと思いますので、これ

から検討委員会を中心に、皆さんと、引き続き議論してまいりたいと思いました。

そして、ああ、川崎中央RCは、この変革の流れに上手く乗ってるクラブだな、軽すぎず重すぎず、より一層、バランスの良いクラブになったな、ますます活気を帯びて来たなと、そう評価されるようなクラブにしていけたらいいなと感じます。

決して失敗例とならずに、良い事例を作るクラブになれるよう、皆さん、一緒に考えてまいりましょう。

Bグループ

日時： 2017年5月18日(月) 18:00~20:30
 場所： 煌蘭
 進行： リーダー： 関、サブリーダー： 森本(司会・書記)
 参加者：(敬称略) 青木、石川、坂本(将)、島田、中村、岩井、渡辺、山口、小又、増山、関、森本 計12名



青木会員の司会進行の基に渡辺会長エレクトの乾杯と挨拶から始まり関リーダー・増山会員から今回の趣旨の話があり、「準会員」についてご意見の場としてご討議のお願いがありました。準会員の必要性や位置づけ、会員の差異等の活発なご意見が討議されました。

- ① 問題有
- ② 条件付き賛成
- ③ 賛成

いづれにしても早急にご意見交換の場を多く設け「定款・細則」改定を決定した方が良いと思います。

卓話予定

5月29日(月)
R財団について

森川友生男会員

今週の担当者

阿野会員

会報委員 阿野 順一 牧島 聡
 伊藤 弘志 松本 寛
 木村 教義 森本 邦康 本多 みちよ
 事務局 伊藤 清恵

川崎中央ロータリークラブWeekly
 Vol. 32 No. 39
 編集・作成 川崎中央RC事務局
 発行日 平成29年5月22日